

バストス週報

第 1554 号
昭和五十二年
二月二十八日
月曜日発行

Diretor
Koiti Mori
Redator
Shoho Miyatake
Rua 10 de Novembro 882
C.Postal, 112
Fone 340
BASTOS E.S.P.
Anual Cr. 85.00
前金 Adiant.

溪流 9
わけの判らぬ話

婦人と幼児の入浴には蜂蜜入りの
わかヒツケン。

UAKA

お肌の老化を防ぐワカクリーム
純植物性油のわかホマード

○革命政府をやたら批判したり、その政策に反対したりすると、軍政令第五條により、バサツと切られる。その方後〇〇により向う十年間政治活動を禁止する。これでおしまい。

田村さんなど十年前これをやられて、どうも、すうも無く沈黙させられ、昨年十一月ひとつ解禁。聖市ベレアドールに立候補して成功し、再び政界に足がかりを得た。田村さんには貴い毒な事件であったが、法令にひつかつたのだから仕方がない、ということになる。

○ところが世の中には、何が何やらさっぱりわけの判からぬことがよくあるものだ。

話は去年十月ごろのことだから、新聞も旧聞だが、まだ解決したとは聞いていない。例の布施検事総長の名をかたって時の三木首相にニセ電話をかけた人があつた。ニセ電話は延々一時間もつづき、三木元首相もだまされ、放してあつた。ニセ電話の主は、三木前首相との電話を録音し、そのテープを読売新聞に持ち込んだことから「鬼頭史郎」という京都地裁の判事補なる人物といふことが判明した。

彼は録音テープを読売持ち込んだのは、提供したのか、売り込みに行つたのか、判明せぬが、読売ではことわ、たらしい。そして、その鬼頭判事補は、テープの件は認めたが、布施検事総長の名をかたつて三木前首相へニセ電話をかけた一件は、これを否認しているのである。総音はとつたが、電話のことは知らぬ、という筋道は通らぬではないか、にもかかわらず、議会では彼を証人として調査したとき、彼は知らぬで押し通し、查問官も何等の追及してもよいのをおかしい。彼は宣誓も拒否しているのである。議会や裁判所で宣誓せよといわれ、拒否してもよいのをおかしい。彼は宣誓も拒否していのとおり、法律家だから、それくらい知つていたのだろう。○十月二十一日に朝日新聞は伏字で「鬼頭のこと」網走監獄で、共産党宮本頭治のリンチ事件を調べた某判事補は、その調書を社会党に提供した旨の記事が出、その翌月二十二日に読売新聞が、布施検事総長の名をかたつて三木首相へニセ電話をかけた記事が出た。

それ以来鬼頭判事補の名が知れわたつたのであるが、鬼頭は裁判官のくせに色々と、おかしな事件をあちこちを引き起した札つきの男であることが判つた。最高裁でも彼をマルカレ、彼に出頭を命じて取調べも行つたが、「ニセ電話は私でけたい」と否認したという。

○録音の一節（読売新聞による）

FLORA TM BASTOS
T. MORIMOTO & FILHOS LTDA.

Rua Duque de Caxias 524-E, C.Post.171, Fone 29

森元苗木本舗

電話 二十九番

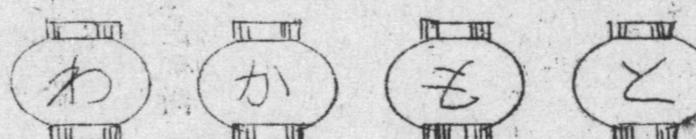
おいで……

WAKAMOTO

耐病に
運動に
強力に
効力

VIGOR: FISICO
ENZIMAS + COMPLEXO B + MINERAIS

百倍強力



三木「すぐに来ますか」
布施「手続き的には明朝」ということも考え方です。
実は丸紅、全日空の収賄で中曾根幹事長の逮捕の問題が生じて参りました。閣下の直言の、裁断をあえてそれを放置してほしいという「と」であれば、部内の会議で、明日私の一存で何とかまとめるようになしたいと思って居ります」
三木「部内でこういうことをなうのは、まずいです

駁している。先方では独島（竹島のこと）は昔から韓國のものだ、時々日本政府が、そういうことを云うが、その都度一蹴して來ていて。と主張して来た。この問題はどう片づくか知らぬが、もし日本が吉のように戦争にはなるまいが、聞き力おつて論議に及ぶだろうが、現在ではメーヴを叩いて主張する勇氣もないだろう。（實際は無人島で、南韓の看護兵がいるだけ）

○一方韓國の方にも北米兵が四万程いる。これが原燃か水爆を守って三十八度線で眺みきかせて居るので、これは北朝鮮の南進の野心（？）を完全におさえている。この在韓米兵を徐々に引き揚げる計画（惡魔の恩寵によるものと、彼は感謝しつつ、歲月は流れが、急く助けていた。これみな彼の信する工ホバ神があつたため、ネブカデネッサル王のため重用されたりしたが、彼に抜けこまれて焼き殺されどうになつたりした

があるのか、韓國は国防上的一大事とばかり、そんなことをされば、わが国は滅亡してしまうと、必死になって喰し下つてしる。この問題もどういう解決を見るか、わかぬか、仮想敵のあるとなじては、ちがうけれども、よその国に守つてもらうことについては、何とも言いようのない肌ざわりである。そして日本の仮想敵というのは、どこだろう。お怖わや。

○さて、イスラエルから捕虜としてバビロンに連行されたダニエルは、すぐれた賢者であり、聖者であつたため、ネブカデネッサル王のため重用されたりしたが、彼に抜けこまれて焼き殺されどうになつたりした。王は腰を抜いた。群臣も顔色を失つた。人の手は音符の壁へ奇妙な文字を書いた。メネ、メネ、テヘル、ウバルシンと書き下ると、手も消えてしまつた。賢人といわれる学者たちが来て読もうとして王は椅子によりかかったまま、半ば失神してしまつた。王妃のオハラ（？）が叫び出され、王が、壁の文字を解説してくれれば、高位も贈るし、莫大なプレゼントもすると、ダニエルに言つたが、ダニエルは、それを「とわり、文字の解説だけをした。

バビロンの滅亡

狸の説法 3

系 音

○メソポタミア地方というのは、現在のイラク、イラン両国の介在しているバルシヤ湾を南にかかえた広大な地域である。チグリス、エウフラトの兩大河が悠久として沃野を潤し、太古時代からエジプトと並んでメソポタミア文明の開発地といわれる。アダムとイブが人類の祖として住んだといわれるエデンの園もそのあたりにあつたのだろうといわれるじ、ノアの箱舟で有名な大洪水もやはり此の地方の出来事だと、だつたという。バベルの塔という遂方ない大建築、同族が遠く離れて住んでも、目標にいるじ、ノアの箱舟で有名な大洪水もやはり此の地方の出来事だと、だつたという。バベルの塔といふ方であつたと云うバベルの塔であつたが、エジプトの金字塔（ピラミッド）石造りであるため四千五百年も現存しているのに、バベルの塔は惜しいことに焼瓦式であったため現完全な姿で存続するものは少く、廻風に近い状態だという。往古時代すでに法律があり、文字として記された幾多の瓦版が出土していて、多くの学者が今尚研究を続けているが、アッシリア、バビロニア兩王朝の前代にわたる古い王国の存在と、その活動状況なども、いすれ賜うかなものとなつて、吾々の前に展開される時期あくるであろう。

Organização Social de Luto ARegional

Rua Adhemar de Barros N°295, Fone; 361 Bastos E.S.P.

Residencia no local. Faça Bastos crescer prestigionado seu comércio sobre direção de Aparecido feliano ribeiro E.E. Funcionario de funeraria São Pedro

artigos funeraria prestação serviço Flor. Coroas Velas Hossenko. Hihai e artigos para UMBANDO em geral.

Atendimento INPS e Funeraria. Atende se dia e noite,

葬具店 フネラリア サンペードロ

後藤さんのガソリンボスト向い側で葬具店を開業して店ります。高級棺の外に、線香・位牌・仏式から十字架等全部用意してあります。昼夜の別なく受け付けて居りますから、お電話で御用命下されば、すぐにお届け致します。尚 INPS の受付致します。

バストス市 アデマルデバロスニ九五番 電話三六一番

「あなたの父王は傑人であったが、晩年がよくなかった。あなたはもつと悪い。エルサレムの神殿から取つて来た聖器で酒をのんだり、惡神に應酬したりしたので、工ホバの神は怒つてこの国を亡ぼすといつたのです。」とダニエルは説明した。

○その夜ベルシャザル王は殺され、バビロニアはメデアの王タリヨスに統治されることになった。紀元前五三九年のことであつた。タリヨス王の臣下たちは、ダニエルが高位にあつて王の信認の厚いのを見出ださんと、ダニエルがこれにひっかかると捕えられ、獅子の穴という洞窟にはうりこまれた。獅子の穴に投げ入れられたのがダニエルと判つてタリヨス王は、何とかしこ助けようと思つたが、あとの祭り、一夜悶々のうちに過して王は獅子の穴にいって大声に叫んだ。ダニエルは無事か?

「王よ、御安心下され、ダニエルは此の通りたつしやがす。私の神はアンジエロをつかわして獅子の口を塞いでくれました」

王はダニエルを讃美した連中をひきよへえ、家族ものとも獅子の穴に投げ入れて、獅子の餌食にしてしまつた。

○ダニエルは、もうどのころ九十歳になつていた。

高齢になる度幾度となく出会つた生死の境をくぐり抜けた來たが、同朋のイスラエル人がバビロンの幽囚（とりこ）から解き放されるのは、いつのことであろうかと思ふ悩んでいた。バビロニア人というのは慘酷な民族で、奴隸に情をかけるなどとは、到底期待し得なかつた。

○ある時ダニエルは、エレミヤの予言書を読んでゐる内に、イスラエルの虜囚たちは、七十年たつたのち、エレサレムに帰ることができます、とうのことで宣言した。エルサレム神殿から奪略した神器など皆返還した。エルサレムに帰還したイスラエル人は、大体五万人くらいだったとし、老人や病人、その者など旅行に四ヵ月もかかつたといわれてゐる。

○ダニエルがエルサレムに戻つたか、どうかは、はつきりしてしない。記述はあるのだろうが、見つからない。このバビロンに居る時ダニエルは九十二、三歳になつてゐるので、七十余年を異國にくらしたわけである。その一世紀間にメソポタミア地方の國家の興亡の激しさを見ても、そのすさまじさを知ることが出来ると思うのである。

○バビロンは、ペルシャによつて滅び、ペルシャも

細江靜男先胸像建設について 御願いの件

細江先生が逝去されてから早々二カ年が過ぎ去りました。

生前先生が色々友情を賜わった友人々知己が中心となつて今回先生の傳徳を永遠に記念する為に、カンボス療養所の庭先きに先生の胸像を建てたいと希望して居ります。

就いこは、日頃、大愛先生から恩恵を受けられた方々からも御協力を御願いする次第で、予算五万ケルセイロスを、来る三月末日までに賄金し度い予定であります。何卒御贊同をお願い申し上げます。

尚、発起人会は、去る十二月二十三日付の日伯毎日新聞で発表の通りであります。バストス地方の募金は、地方世話人の一人として私が委嘱を受けましたので、御取扱いを受けましたから御申込み者各位には宜しく御願い申上げます。

一九七七年一月

プラタク製糸株式会社内

崎田春一

バストス地方在住者各位

アレキサンダ大王に蹴散らされ、後はローマ帝国の属領となつてしまつた。

往古茫茫として要の知し・人類興亡の跡を辿ることは、興味の深いものである。

金一封也
御禮

御令媛水本みつえさんの御結婚の記念として前記の御寄附を頂きました。

誠にありがとうございました、厚く御礼申し上げます。
一九七七年二月

クロリア工区
水本彰様

御大君藤井九郎様御他界の砌り番奠送として前記の御寄附を頂きました。厚く御礼申し上げます

中央第五区長 上原一臣

藤丹寿子様

農村電話架設について至急お知らせ

昨年度農村の皆様の御協力によつて確定致しました農村電話架設相談は、デバルタメント、デ、テレフォニア、ルラール自身の仕事に基き、此の度び農村電話もいよいよ取付工事に取りかかることになりました。

二月中に電話当局の技師達がバストスを訪れ、セルビツツ、デ、ロカッソソ電話取付下準備、早速取りかかると言つて居ります。農村電話を申込まれたら宅に、その技師たちが下準備のためにお訪ねすることになりますが、その節は何分よろしく御配慮下さるよう御願申上げます。今月にお訪ねする筈でございます。又、農村電話にまだ申込まれて居られない方たちもまだそのチャンがありますので、今月（二月）二十八日迄に申込まれるようおすすめ致します。

此の機会に申込まれないと、永久に電話入手は望めませんから、是非農村電話臨時委員会の方まで御申込下さるよう、御願い申上げます。

入金は従前通り六千コントスとなつて居りますから、すぐに南米銀行に預金して頂く事になつて居ります。

又、来る三月二日（水曜日）

農村電話組合創立臨時総会を

開催いたし度いと存じますので、皆様方には是非御参加下さいますよう御案内申し上げます。

若し、御不審の点がありましたら、農村電話委員会、もしくは、バストス市役所でお尋ね下されば御説明申し上げます。

一九七七年二月九日

バストス農村電話臨時委員会
バストス市役所

- 茄子漬に入歯染まりし茶漬かな 太郎田みどり
- 茄子漬にて土産産に包む芋子茄子
- 繻のうて土産産に包む芋子茄子
- 茄子漬けの桶の古釘手に触るる
- 煙の如香り漂うメロンかな
- 居候も家人のひとりメロン切る
- 合づけしままの並木に雨季止る
- 紫の茄子漬に添え郷子の音
- 茄子漬けて移民の妻の老いにけり
- 明琴を入れて色良き茄子漬
- 雨季止る入念に拭く外出乳
- 雨季止るダメ決済の危機も去り
- お菓子をつけし如くに茄子漬
- さうくと軌跡み鳴する茄子詰める
- 紅団扇紅はじきつつ雨に聞く

下段右へ

佐々木南天子
太郎田みどり
佐藤耕爾

豊富発陽氏の巻

岸本丘陽

○ 銀盆に名の彫つてあるメロンかな

○ 南米の天地に志を展べし人

音

バスクス俳壇

項目	日	1977年1月分 バスクスの気温と降水量						測候部
		最高気温	最低気温	雨量	風向	天候	雲量	
1	310	280	75	330	200	W	32	1970W
2	300	250	61	330	200	N	6	270W
3	260	230	73	330	210	N	10	680W
4	270	250	82	310	210	W	8	241N
5	230	220	90	310	200	E	10	175E
6	220	210	90	280	190	W	10	175E
7	230	220	90	260	190	N	10	175E
8	240	220	81	240	200	E	9	175E
9	230	210	80	250	180	W	9	175E
10	240	230	90	250	190	S	9	175E
11	260	250	90	270	200	N	7	175E
12	300	270	75	315	180	N	5	175E
13	310	280	75	330	200	N	5	120W
14	310	280	75	340	190	W	5	120W
15	300	270	75	330	210	N	7	120W
16	290	250	67	330	200	N	8	160N
17	250	240	90	300	200	N	8	150N
18	270	260	91	310	200	W	7	101E
19	260	250	90	300	220	N	7	101E
20	260	240	82	270	190	N	7	101E
21	290	240	60	300	190	N	7	101E
22	280	250	74	310	200	N	7	65N
23	300	270	75	330	230	E	7	65N
24	280	250	74	330	230	E	7	65N
25	300	260	75	320	200	N	7	65N
26	270	250	82	310	220	N	7	65N
27	250	240	90	300	220	N	7	65N
28	260	240	82	280	200	N	7	65N
29	250	240	90	250	210	N	8	65N
30	260	250	90	270	200	W	5	65N
31	290	270	83	340	210	E	3	19E
合計		8370	7670	2497	9355	6270	3289	
平均		270	427	80	301	202		

三頭の馬に食糧を満載してリオ、ガルサ河の上流に向つた。未開拓地のことと別に道はなく、只僅かに土人の牛車の跡を辿つて無人の大草原を行くのだ。単調な草原の彼方に雪の様に貞白なものが見える。近付いて見るとそれは幾百の白鶲が地に止まつていろのだ。

馬背に跨がつて何処まで行つても人影一つなく、一日行って五、六軒の一部落があるだけだ。此の辺になると、一人の地主が六十万町歩の地主で、謂われ一国の殿様みたいなものだが、併し何も生産の無い草っ原を持つてゐるだけで、一向値打ちのない殿様である。生活が原始的な普通の百姓生活である。マット、グロッソ州の土著人の地主の所有面積の

龍大なるには一撃に吹きするばかりであるが、資本も科學的知識も人手も無いマツの地主にとつては、土地は宝の持ち腐れにも等しいものである。

行けども行けども見る所を知らない真平の草海を

十八日馬背で行き通して辿り着いた所はマット、リソグロッソ州と、ゴマス河の境界になるサンタ・リソタ、アラカリという貧弱な町であつた。

此處からロンドン將軍がゴマス高原の秘密境界探検に出かけたのだ。將軍は此前に足場を作つて、電信柱を立て電線を架設しながら、決死の冒険旅行をつづけ、絶えず後方との連絡をとつて、貴重な報告を送り乍ら前進をつづけ、猛獸、惡疫、蛮人の毒矢と戦つて、ブラジル中央高原の暗黒世界を征服して行つたその最前線基地であつたのだ。

一行三人の日本人は、先人の立てて行つた電信柱を頼りにし奥へ奥へと馬首進めて行つた。今迄は一日歩いて五、六軒の部落に出つくわしたが、此の辺になると、一日歩いて一、二軒の人家があるだけだ。或日の午后、草原の一軒家に寄つて馬の飼料のミーリョを分けて貰おうと思つて入つたところ、兄弟達の嫁らしい女達がビックツリレ不安な面持ちで怯えて居るのだ。それもその苦、今まで一度も見えたことの無い目玉の黒い、そして髪の毛が黒く眼色鋭い、得体の知れない不気味な男が三人腰にピストルをぶら下げて入つて来たので、これはこつきリマ州の馬賊の一団と思い込んだらしく、三十四、五歳の長兄の嫁らしいのが恐ろしく言つた。

「男達は皆遠い前に仕事に出で行つて夕方にならなければ帰つて来ないだよ。旦那衆達は何か欲しいだかね？」お前さん達の好きな様になるから、腰の急いものに手をかけないでおくれば」と哀訴するので、三人は盜賊と見られた滑稽さにカラく笑い乍ら、「お内儀さんよ、心配しなくていいのだ、わしらは日本人だ。これから先のリオ、ダス、カルサのダイヤモンド掘りに行くために旅をつづけて居るのだが、馬に食わすミーリョを少し分けて貰いたくて寄つたのだ。決して女をじめたり、泥棒をする様な人間でないから安心しなさい。」と云い乍ら笑顔で話しかけたところ、女達は始めて安心したうしく、馬にどつきとミーリョを餌わしてくれ、三人の日本人にはカフェートを沸かして飲ませてくれたり、豚の塩漬肉を焼き、パンを切つて出したりして振舞つてくれたので、既野の思ひぬ饗宴であつた。

ダイヤモンドは何處にでも出るものではなく、一つの地層があつて、其の地層以外の前では骨折り搬

に終るわけだ。其の代り一つのダイヤ層を発見した

う物凄い収獲である。だが天は此の世にも稀なる高価な宝石を無代價では与えない。

人里遠く離れた原始境の河底幽谷の中に埋めこま

るのと、この宝石を手に入れようとするには、冒険者と争う合意をすることも辞せない良胸のある者でないと出来ない荒仕事で、男一匹命を懸けてこそ立ちにち高価なダイヤを手に入れろことが出来るのだ。我が一代の冒険児、豊富亮陽氏は二名の同僚を引見して雲煙幾百里的旅をつづけてリオ・ダス、ガルサの支流で河幅六十メートル程の河岸にガリンペイロ（ダイヤ掘り）の一隊で出来た部落カスヌンガ村に辿り着いた。この人外魔境の水辺の一帯に出来た村は人口二千程で、全部ガリンペイロ一色に塗りつぶされ、その中に居酒屋と娘子軍の發展がなかなか活発であつたのは別外であつた。

日系初代のガリンペイロ豊富一行は、山から木を伐つて堀立建小屋を建て、娘子の葉で屋根を葺き、自炊しながら河岸の層を堀り続けた。

此の世界でも三つの階級があつて、資本を持つていろ者は良い場所に陣取つて澤山の人を使つて、食糧や道具、や家を建てる（堀立小屋）の資金のあら者は独立してコツコツと自分の力を堀つている。腕一本、脇一本の無産者は全部パトロン持ちで仕事をして見付けたダイヤは壳り上げの半分けという身合であつたが、豊富一行は瘦せたりと雖も独立階級に属し、大手を振つて河岸の層を堀りつづけた。

以下次号へ

航空写真

近日中航空写真を
撮りますから、御
希望の方は當舎迄
お申込み下さい。
申込者の多いほど
割安になります。

FOTO MIYAZAKI

訂正

電話 六八番

等を飛行機の上から宮崎氏が撮るのであります。
編集部の誤りでありました。皆様の鷹舎、蚕室

死亡通知並に会葬御礼

夫、大前美喜雄（五十二歳）儀式なく病氣療養中の歿葉石効無く去る一月十七日午前四時二十分永眠致しました。依りて翌十八日前九時自宅出棺バスストラ墓地に埋葬致しました。此の儀生前御交誼を賜わりました皆様へ謹んでお知らせ申上げます。

葬儀に際しましては御多忙中御遠路お厭いもなく懇々御会葬下され、且又御鄭重なる御香料並びに御供花を御供え下され誠に有難く、厚く御礼申上げます。
実は一々御廻礼や拝眉の上御礼申上げねばなりませんが、取込中にてその意を得ませず、誠に失礼乍ら略儀紙上を以つて御礼の御挨拶まで申し上げます。

一九七七年二月十八日

中央親睦会第三区一同
プラタク製糸株式会社
アニアデア校八年生同窓生一同
石橋マキナ製作所
世界光文教団バストス紹子一同
P.L.教団バストス会員一同
世界教世教バストス支部
バスストラ語学校
福音ホーリネスバストス教会
御会葬下さいました皆々

様様様様様様様様

父次男
母次女
夫女夫女夫女夫女妻男妻男妻女夫女夫女夫女

佐多大浦・佐東・宇佐・小川・大川・大川

藤島藤都藤俗前前前

武喜正雅宮保聯生一弥富生みす生みす生光芳コトキ

雄功一平郎代隆子雄子輔代夫生力美子吾リ昭子男ラ茂子

親戚代表
友人代表

